

# おーい！げんき？

No. 133



森町子育て支援センターだより

平成 24年 2月 1日



森町子育て支援センター

一年で1番寒い月、2月。空気が乾燥することで風邪を引きやすくなります。外出から帰った後は、必ず手洗い・うがいの習慣を心がけるようにしましょう。また、寒い日でもこまめに換気をして、風邪やインフルエンザの感染を防ぎましょう。

1月の終わりには、ひと足早く、のびのびクラブや森町児童館で、節分の豆まきが行われました。「鬼は外」「福は内」の声に合わせて豆をまき、心の中の悪い鬼を追い出しました。子ども達の中の「泣き虫鬼」や「いじわる鬼」などの悪い鬼がいなくなって、健やかに育ってくれるといいですね。

## 2月の予定

### すくすくクラブ

2月 9日(木)

「ひと足早いひなまつり」  
みんなで楽しい会にしようね。  
記念の写真を撮ろうね。  
[持ち物:水筒, タオル]



### のびのびクラブ

2月 23日(木)

「ひと足早いひなまつり」  
おひなさまやおだいらさまに変身！  
記念の写真を撮ろうね。  
[持ち物:水筒, タオル]

## 3月の予定

### すくすくクラブ

3月 8日(木)

「もうすぐ春ですよ」  
みんな大きくなったかな。  
[持ち物:水筒, タオル]



### のびのびクラブ

3月 22日(木)

「お別れ会をしよう」  
お友達たくさんできたかな。  
[持ち物:水筒, タオル]

場所… 森町保健福祉センター 2階 機能回復訓練室

対象年齢:すくすくクラブ:平成22年4月2日～平成23年4月1日生まれの乳幼児と保護者

のびのびクラブ:平成21年4月2日～平成22年4月1日生まれの幼児と保護者

対象年齢の方は、どの月からも参加できますので、お気軽においでください。

参加費… 無料 町内在住の方に限ります。(詳しくは、支援センターにお尋ねください。)

集合時間… 午前9時30分～10時(機能回復訓練室に集まってください。)

開始時間:午前10時 遅れないように余裕を持って来てください。

持ち物…水筒(水分補給のため、お子さんの飲めるものをお持ちください。), タオル

※おとうさんやおじいさん、おばあさんがお連れくださるのも大歓迎です。

※すくすくクラブとのびのびクラブのある日11時～12時の間、主任児童委員による子育て相談がありますのでご利用ください。どなたでも相談できます。【場所…児童館】

※今年もボランティアさんが参加してくれています。みなさん子育て経験者なので、安心してまかせてくださいね。

## 《子育て相談されたい方は》

ご来館ください。  
火曜日～日曜日(祝祭日を除く)  
(9:00～16:00)  
ゆっくりお話ししましょう。  
先にお電話をいただくと  
時間を取りやすくなります。

お電話ください。  
火曜日～日曜日(祝祭日を除く)  
(9:00～16:00)  
秘密は厳守します。

森町子育て支援センター 森町保健福祉センター 2階  
電話(0538)84-4255または85-2839



### すくすくアドバイス インフルエンザが気になる季節



寒い季節、まだまだインフルエンザは猛威をふるっています。インフルエンザにかからないために、日頃の生活リズムを整え、予防していきましょう。

- ・ 外出後はうがい・手洗いをする。
- ・ 早寝早起きをして、3食きちんとバランスの取れたものを食べる。
- ・ 適度な湿度、換気を心がける。

#### もし、かかってしまったら

- ・ できるだけ早く医師の診察を受けましょう。
- ・ 睡眠をとり、安静にしましょう。
- ・ 高熱により脱水症状になりやすいので、水分の補充をしましょう。
- ・ 乾燥はインフルエンザにとって、居心地のいい場所になってしまうので適度な湿度(60%)を保ち、定期的に換気をしましょう。



平成24年度のすくすくクラブ・のびのびクラブの参加者を募集します。

《平成24年3月1日(木)午前9時から》  
詳しくは、支援センターまでお問い合わせください。

### 母親クラブの活動



☆ アクティ母親クラブ

2月 2日(木)リミックの日 (保健福祉センター)

＜アクティ母親クラブと森町児童館共催＞

2月11日(土) 苺狩り

(農園:ピーターパン)

※アクティ母親クラブでは、24年度の入会者を募集しています。入会希望の方は、児童館まで問い合わせてください。締め切りは、3月3日(土)です。

問い合わせ先・森町児童館(休館日 月曜日・祝日)

電話0538(85)2839

### おすすめ絵本

#### おにはうち ふくはそと

文/西本鶏介・絵/村上 豊

「おにはうち、ふくはそと。おにはうち、ふくはそと。」あれ、なんだかおかしいな。喜んだのは、赤鬼と青鬼。あっちの家でも、こっちの家でも、大嫌いな豆を投げられ、逃げ回っていたので「しめた！」とばかり、2匹の鬼はその家に飛び込んだ。節分の夜の、ちょっとおもしろいお話です。

